



# 第2次 亀岡市環境基本計画

人と環境にやさしいまち かめおか

～豊かな自然にめぐまれ、  
人々がいきいきと住めるまち「かめおか」  
誇りを持って次世代に引き継ごう～

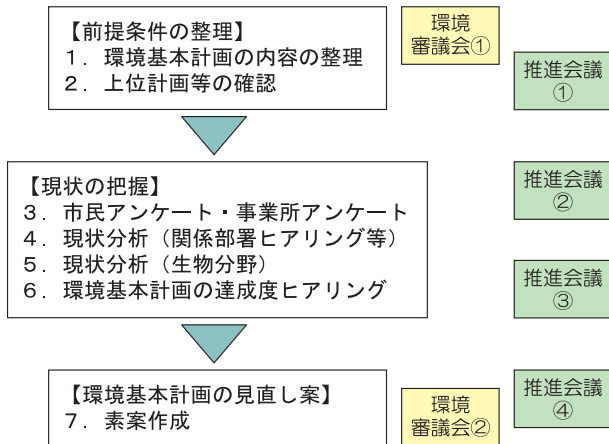


亀岡市

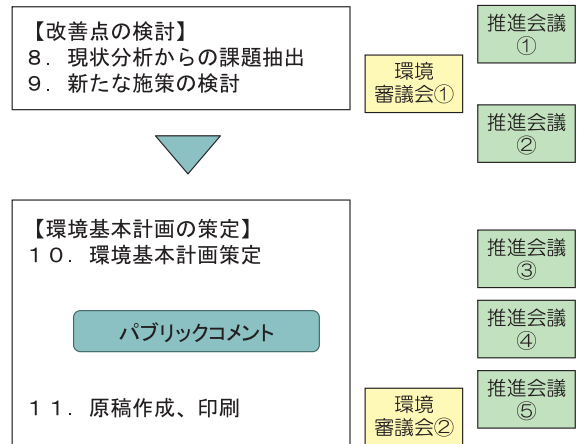
# 基本計画の見直しについて

- 平成14年3月に第1次亀岡市環境基本計画を策定しました（10か年計画）。
- 計画の終期まで残り2か年となった平成22年度から見直しを行いました。
- 平成22年度～23年度に、事業所、市民団体等の代表者や市民公募の委員の方々に検討いただき、第2次計画を策定しました。

## ○平成22年度



## ○平成23年度



推進会議は環境基本計画推進会議をさします。

# 計画の目的と役割

- 環境基本計画とは、環境の保全及び創造に関する長期的な目標と施策の方向を示すものです。
- 環境施策を総合的・計画的に推進するために策定し、環境基本条例に掲げる基本理念の具体化を図ります。
- 環境への負荷が少なく持続的発展可能な社会の実現を目指します。
- 人と自然が共生し快適で住みよい社会を創出し、豊かな環境を次の世代へ継承することを目指します。



### 生活環境・快適環境

やすらぎとうるおいのあるまち



### 資源循環・廃棄物対策

資源の循環の流れをつくり、維持するまち



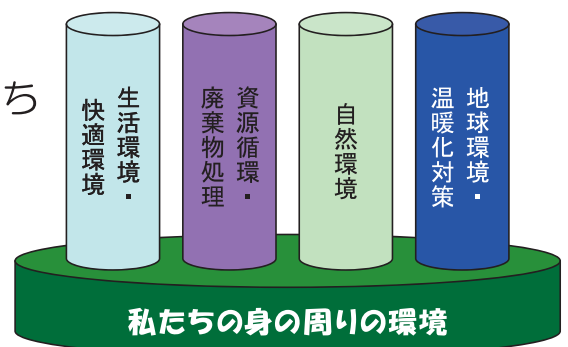
### 自然環境

保津川の流れをはぐくむまち



### 地球環境・温暖化対策

地球にやさしいまち



目標年次は・・・

平成33年度を目標年次とする**10か年計画**

# 4つの施策の目標と目指す亀岡の未来像

4つの施策のビジョンを定め、計画を推進していきます。



## 生活環境・快適環境

- 中心市街地のにぎわい、農村部での農作物の豊かな実りなど、それぞれの地域の特徴を活かしたまちづくりを進めます。
- 安全・安心のまちづくりを進めるため、大人も子どももお互いを思いやりながら、より良い環境づくりを実践します。



## 自然環境

- 澄んだ空気の中で鳥のさえずりが聞こえ、水のきれいな川にはアユモドキをはじめとする多様な生物が棲むような、豊かな自然環境を保全します。
- 里山では市内外の人たちが集まり、間伐や植林作業など山の手入れ、レクリエーションが行われます。
- 環境保全型農業が盛んに行われ、各地の朝市で新鮮な野菜が販売されます。



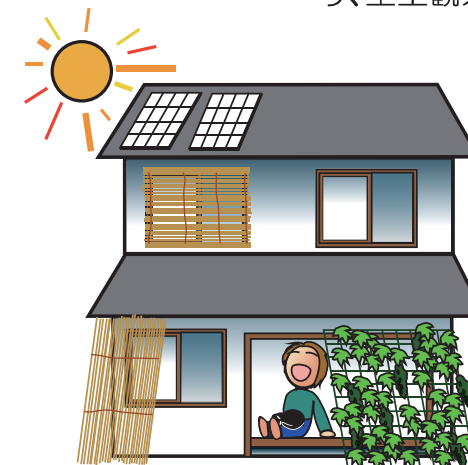
## 市民・事業者との連携協力

これらの目標を達成するために環境教育を促進したり、環境活動団体の育成や普及・啓発の担い手の育成を推進し、市民の皆さんと協働して計画を実行します。



## 地球環境・温暖化対策

- 各家庭、各企業や公共施設へ、太陽光発電や太陽熱利用など自然エネルギーの導入が進んでいます。
- みどりのカーテンなどを取り入れて、省エネ対策に取り組んでいる家庭が増加しています。
- 集会所ではボランティアスタッフによる環境イベントが開かれ、環境負荷が少ないライフスタイルについて議論したり、星空観察などを実施します。



## 資源循環・廃棄物対策

- すべての市民・事業者「ごみになるものを買わない・つぐらない」というリデュース（減量）が意識づけられ、「リサイクルよりもリユース」を大切にする生活への転換が進んでいます。
- 住民あがりの美化活動が盛んに行われ、ごみのポイ捨てや不法投棄のない、美しいまちにします。





# 人と環境にやさしいまち かめおか

～豊かな自然にめぐまれ、人々がいきいきと住めるまち「かめおか」 誇りを持って次世代に引き継ごう～



10年後の亀岡のイメージ



# リーディングプロジェクト(先導的施策)の推進

望ましい環境像「人と環境にやさしいまち かめおか」の実現に向けて計画を推進するため、先導的な役割を果たし、計画の効果を高める取り組みを「リーディングプロジェクト」として抽出し、今後優先して積極的な取り組みを行います。

## リーディングプロジェクト(先導的施策)

### 1 いきものが棲み続けるまちづくりプロジェクト

- ・天然記念物アユモドキの保護保全
- ・生物多様性の維持など



### 2 まちの美化推進プロジェクト

- ・海ごみサミットの開催
- ・美化活動の推進
- ・不法投棄対策など



### 3 エネルギーの地産地消推進プロジェクト

- ・再生可能エネルギーの利活用
- ・省エネルギー対策の推進など



望ましい環境像

「人と環境にやさしいまち かめおか」

生活環境  
快適環境

資源循環  
廃棄物対策

自然環境

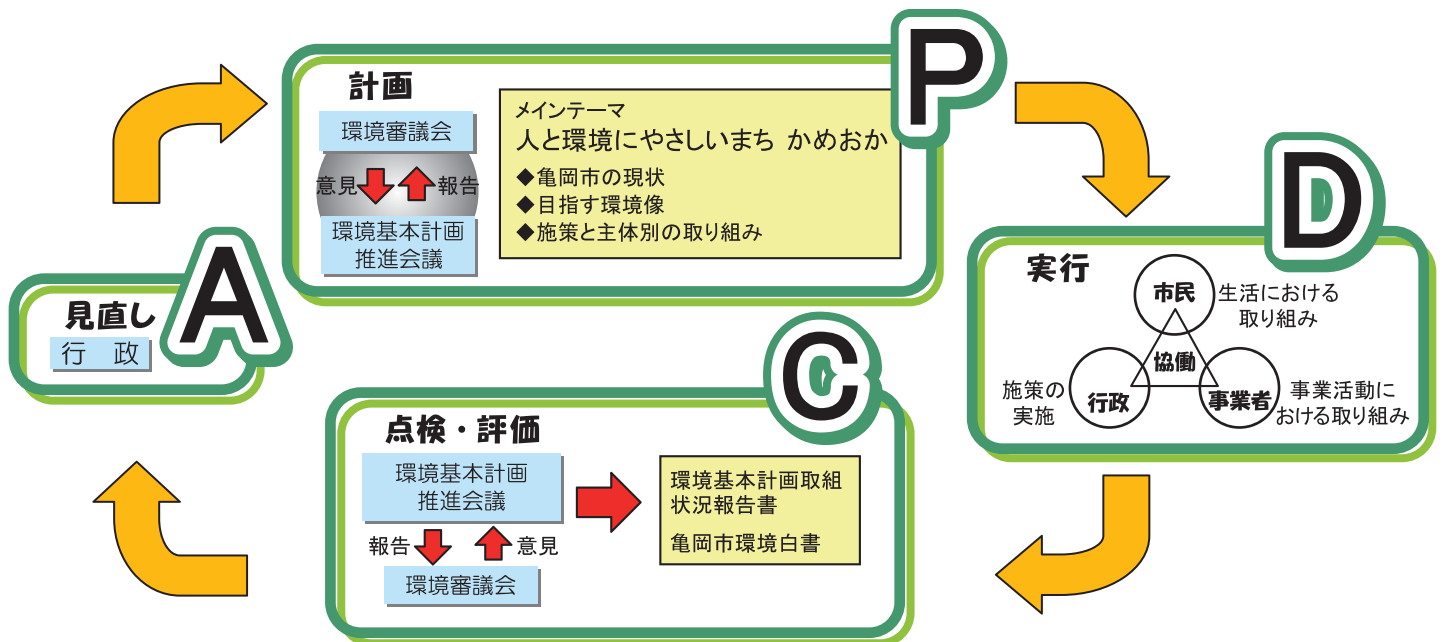
地球環境  
温暖化対策

市民・事業者との  
連携協力

先導的な役割を  
果たし計画の  
効果を高める  
取り組みの抽出

## 継続的改善による推進

計画を確実に推進していくためには、各施策の取り組み状況を把握し、施策の実効性や目標の妥当性などを絶えず点検し、全体の進行状況を管理することが重要です。そのために、PDCAサイクル※1を回し、計画を継続的に改善しながら推進します。

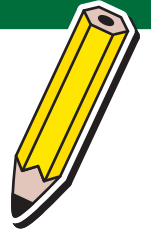


※1 PDCAサイクルとは、事業活動における生産管理や品質管理などの管理業務を円滑に進める手法の一つ。Plan(計画)→Do(実行)→Check(評価)→Act(改善)の段階を繰り返すことによって、継続的に改善します。

# 人と環境にやさしいまちづくりのために



あなたのライフスタイルは、環境にやさしい生活でしょうか？  
いつも心がけている項目にチェックをつけてみましょう。  
全部にチェックがつくように、習慣を見直してみてもいいですか？



## 快適な生活をおくるために

- 野焼きはやめましょう。
- 地域の美化活動に参加しましょう。
- 緑化に関するイベントに参加しましょう。
- 水洗化を進めましょう。



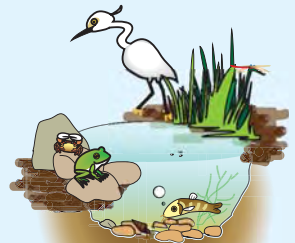
## ゴミを少なく、資源を有効に活用するために

- ごみのポイ捨てはやめましょう。
- ペットのふんは放置せず持ち帰りましょう。
- 不法投棄の監視、通報に協力しましょう。
- 分別収集に協力しましょう。
- 資源ごみの回収に協力しましょう。



## 豊かな自然を守るために

- ブラックバスなど、外来生物の持ち込みはやめましょう。
- 河川にごみを流さないようにしましょう。
- 河川やため池などの清掃活動に参加しましょう。
- 地元産の野菜を購入しましょう。
- 農薬や化学肥料などの適正な使用に努めましょう。



## 家庭でできる地球温暖化対策

- 電気機器のこまめなスイッチオフや、待機電力の削減に努めましょう。
- みどりのカーテンを作ってみましょう。
- ライトダウンキャンペーンに参加しましょう。
- 公共交通機関を利用しましょう。
- アイドリングストップなど、エコドライブに取り組みましょう。



## まちぐるみで連携するために

- 家庭や地域で環境問題について話し合きましょう。
- 環境に関するイベントや講座に参加しましょう。
- 環境ボランティアに参加しましょう。

